

# 加東市民病院経営健全化基本計画 ～経営強化プラン～（案）の概要

## 1 計画の趣旨（1頁）

- ◆「住民が住み慣れた地域で生活しながら、状態に応じた適切に必要な医療を受けられる」地域完結型医療の構築のために、公立病院が民間医療機関で提供困難な役割を担うこと、医療機能の連携・分化を促進することなどによる各医療機関の適切な医療提供が求められています。
- ◆総務省から2022年3月に「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が示され、公立病院に対して経営強化プランの策定が義務付けられました。
- ◆当院が担うべき役割を明確化するとともに、地域住民に対して安全安心な医療を持続的に提供できるよう、公立病院経営強化ガイドライン等に基づき、加東市民病院経営健全化基本計画を改定します。

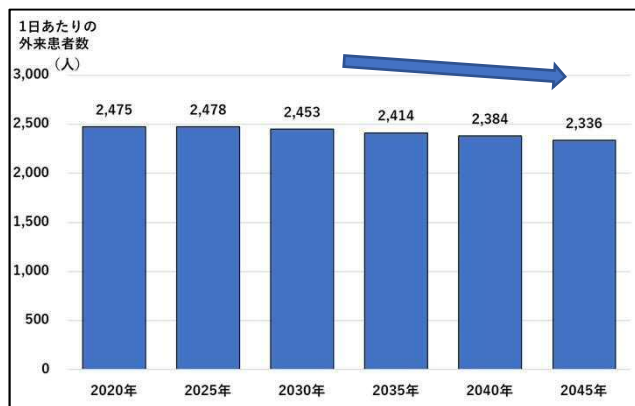
## 2 計画の期間（1頁）

2024年度から2027年度までの4年間とします。

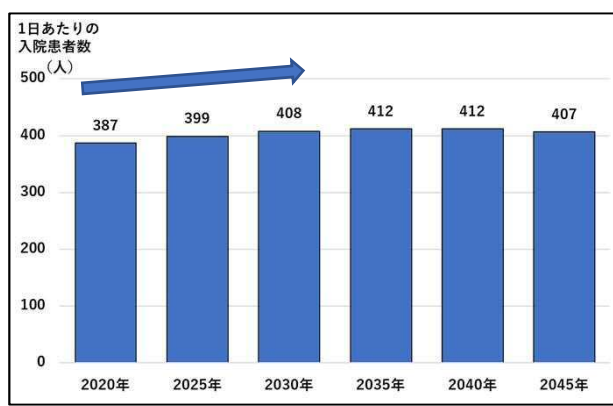
## 3 加東市の将来患者推計（4頁）

加東市民の将来患者推計では外来患者は減少、入院患者は増加する見込みとなりました。

< 外来患者推計 >



< 入院患者推計 >



## 4 北播磨医療圏の病床数（7頁）

地域医療構想の必要病床数と北播磨医療圏の既存病床数の比較では、既存病床数が急性期と慢性期で過剰、高度急性期と回復期で不足となっています。また、病床数全体では、既存病床が過剰となっています。

病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
既存病床数	56	1,392	634	1,415	3,497
必要病床数	234	988	889	1,257	3,368

## 5 当院の現状（7～10頁）

- ◆ 医業収支及び経常収支は2019年度まで回復傾向にありましたが、それ以降は新型コロナウイルス感染症の影響により減少しています。
- ◆ 受診患者数の推移として、1日平均外来患者数は概ね170人台で推移しています。1日平均入院患者数は、2019年度まで概ね増加傾向にありましたが、それ以降は新型コロナウイルス感染症の影響により減少しています。
- ◆ 外来診療単価と入院診療単価は、診療報酬の算定率向上などにより上昇傾向にあります。

## 6 加東市民病院経営健全化基本計画（2015～2022年度）の実施状況（10～11頁）

- ◆ 病床機能の一部を回復期の地域包括ケア病棟へ転換し、充実したリハビリを提供することにより、病状のみでなく身体機能を回復させ、円滑な在宅復帰へ寄与できました。
- ◆ 県から許可されている病床数を167床から139床へダウンサイジングすることにより、医療機能を集約させました。
- ◆ 4人の常勤医師を確保したことで内科系医師を平日の夜9時まで及び日曜の昼間に配置することができ、地域開業医や介護施設からの受入体制を整えました。
- ◆ 経営改善の取組により2015年度から2019年度にかけて医業収益が約6億2800万円の増収となりました。

## 7 医療機能や経営指標に係る数値目標（13～14, 18頁）

当院が果たすべき役割に沿って、良質な医療を継続的に提供するため、本計画の最終年度（2027年度）において次のとおり数値目標を設定します。

項目	目標値 (2027年度)	項目	目標値 (2027年度)
救急患者受入数（単位：人/年）	2,000	病床稼働率（単位：％）	76.6
訪問診療及び往診件数（単位：件/月）	20.0	入院患者数（単位：人/日）	105.0
紹介入院患者数（単位：人/月）	30.0	入院診療単価（単位：円）	36,042
経常収支比率（単位：％）	100.0	外来患者数（単位：人/日）	165.0
医業収支比率（単位：％）	91.8	外来診療単価（単位：円）	10,621
常勤医師数（単位：人）	14	給与比率（単位：％）	70.4

## 8 目標達成に向けた具体的な取組（19頁）

- ◆ 収入確保：病床稼働率の向上、入院、外来患者数の増加、診療単価アップ
- ◆ 経費削減：委託費では契約の見直しと材料費の抑制
- ◆ 経営の安定：医師の確保

## 9 加東市民病院収支計画（21頁）

収益改善に向けた取組を行うとともに一般会計繰入金の見直しを行い、下記の収支計画を目標として定めます。

単位：千円

項目	2022年度 決算額	2023年度 見込額	2024年度 目標額	2025年度 目標額	2026年度 目標額	2027年度 目標額
医業収益	1,654,114	1,730,613	1,988,671	2,060,271	2,131,396	2,228,305
入院収益	951,355	1,103,600	1,177,910	1,245,486	1,313,282	1,385,081
外来収益	442,181	377,593	401,764	404,180	405,900	425,858
その他医業収益	260,578	249,420	408,997	410,605	412,214	417,366
うち一般会計負担金	166,500	166,478	323,673	323,673	323,673	323,673
医業費用	2,067,538	2,152,682	2,232,037	2,313,854	2,375,050	2,428,439
給与費	1,383,570	1,411,812	1,463,335	1,508,081	1,533,178	1,567,925
材料費	229,535	240,213	256,400	273,186	290,282	308,529
経費	311,184	338,753	352,093	358,293	364,593	370,863
うち委託料	199,139	230,000	235,000	240,000	245,000	250,000
減価償却費	129,319	156,555	146,843	166,669	180,297	174,372
資産減耗費	10,478	1,849	9,166	3,425	2,500	2,550
研究研修費	3,452	3,500	4,200	4,200	4,200	4,200
医業損益（減価償却費含む）	△ 413,424	△ 422,069	△ 243,366	△ 253,583	△ 243,654	△ 200,134
医業損益（減価償却費除く）	△ 284,105	△ 265,514	△ 96,523	△ 86,914	△ 63,357	△ 25,762
医業外収益	268,651	230,389	288,459	288,459	288,459	288,459
うち一般会計補助金	224,781	215,798	278,294	278,294	278,294	278,294
医業外費用	89,949	79,520	92,320	84,077	83,745	86,011
経常損益	△ 234,722	△ 271,200	△ 47,227	△ 49,201	△ 38,940	2,314
特別利益	202,178	100,000	0	0	0	0
特別損失	1,077	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
純損益	△ 33,621	△ 173,200	△ 49,227	△ 51,201	△ 40,940	314